

科目名	教育課程論				担当	酒井 真由子		
形態	講義	単位数	2	開講時期	2年前期	実務経験	教員として特別支援学校で勤務経験有	
必修	幼免：必修 保育士：必修				ナンバリング	Y3101	DPとの関連	3
授業概要	『保育所保育指針』『幼稚園教育要領』『幼保連携型認定こども園教育・保育要領』の読み取りを通して、教育課程の全体構造、保育所・幼稚園・幼保連携型認定こども園における全体的な計画と指導計画との関係、指導計画の種類とその内容、指導計画作成の手順と評価の基本を学ぶ。遊ぶ子どもの姿から、豊かな保育を保障するために有効な指導計画のあり方について考える。							
到達目標 学習成果	<ul style="list-style-type: none"> <li>・教育課程・全体的な計画及び指導計画の意義と編成について理解する</li> <li>・子どもの姿、発達過程、保育内容をもとに実際に指導計画を作成することを通して、保育記録、指導計画、保育の実践、評価、指導計画の改善とこれらの循環サイクルについて理解する</li> </ul>							
授業計画	回	内容						
	1	教育課程と指導計画の意義	教育課程と指導計画の意義について理解する					
	2	教育課程の編成	教育課程の編成原理について理解する					
	3	幼稚園における教育課程と指導計画	幼稚園教育要領を通して幼稚園の役割と幼稚園教育の基本について理解する					
	4	指導計画の作成の基本とその方法①	幼稚園における指導計画について理解する					
	5	指導計画の作成の基本とその方法②	指導計画の作成の基本とその方法について理解する					
	6	指導計画の作成の基本とその方法③	教材研究を通して指導計画を立案する					
	7	保育の実践と評価①	計画、実践、評価、改善という一連の流れを理解する					
	8	保育の実践と評価②	保育実践を振り返ることが保育の質の向上につながることを理解する					
	9	保育所の理解	保育所保育指針を通して保育所の役割と保育所保育の基本について理解する					
	10	乳児の特徴と指導計画	保育所における乳児の特徴を理解して子どもの姿を捉えた指導計画について理解する					
	11	幼児の特徴と指導計画	保育所における幼児の特徴を理解して子どもの姿を捉えた指導計画について理解する					
	12	教育課程の変遷	教育課程、保育内容の変遷について理解する					
	13	環境と遊びを通しての保育	環境と遊びを通じた保育を実践するための教育課程と指導計画のあり方について理解する					
	14	自然環境や地域資源を活用した保育	自然環境や地域資源を活用した保育を実践するための教育課程と指導計画のあり方について理解する					
	15	教育課程をめぐる現状と課題	園における教育課程をめぐる課題について理解する					
評価基準	<ul style="list-style-type: none"> <li>・教育課程・全体的な計画及び指導計画の意義を説明できるか</li> <li>・教育課程・全体的な計画及び指導計画を編成できるか</li> <li>・子どもの姿、発達過程、保育内容をもとに実際に指導計画を作成することを通して、保育記録、指導計画、保育の実践、評価、指導計画の改善とこれらの循環サイクルについて説明できるか</li> </ul>							
評価方法	課題 40% 期末試験 60%							
フィードバック 方法	小テストは採点後に授業内で返却する							
アクティブ ラーニング	グループワーク、ディスカッション							
教科書	岩崎淳子他『教育課程・保育の計画と評価 書いて学べる指導計画』萌文書林、2015年 『幼保連携型認定こども園教育・保育要領 幼稚園教育要領 保育所保育指針原本』内閣府・文部科学省・厚生労働省、2017年							
参考書	特になし							
履修条件	講義用ノートを整理し、振り返りシートにその日に学んだことをまとめる力を有すること							
授業外学習	事前学習（30分程度）：授業計画で示された事項について、日常的に好奇心をもち、読書（教科書関連箇所含む）や友人との討議の機会をつくり思考を深めること 事後学習（1時間程度）：授業で扱った事項に関する学びと自己の課題を「振り返りシート」に記述する。その他、授業内で課題を指示する							
オフィスアワー	学生支援課の掲示板に掲示する							